

平成23年度 第4回 役員会議事要旨

日 時 平成23年5月25日（水） 10時30分～11時13分

場 所 学長室

出席者 学長，中島理事，米倉理事，宮崎理事，緒方理事

欠席者 瀬口理事

オブザーバー 川上監事，向井監事 他

【審議事項】

(1) 大学機関別認証評価の次回の受審方針について

学長から，本件は，本学が次回受審する大学機関別認証評価について，受審機関と受審予定時期を決定する案件で，受審機関は前回同様，大学評価・学位授与機構とし，受審予定時期は，第2期中期計画中の平成27年度に実施することが，5月11日の役員会で協議の上，5月20日の教育研究評議会にて審議した結果，了承されている旨の説明があり，審議の結果了承された。

なお，場合によっては，受審機関の変更もある旨の補足説明があった。

(2) 佐賀大学病原体等安全管理規則の制定について

学長から，本件は，「病原体等」を感染症の病原体及び毒素とする感染症法の一部改正に伴い，本学においても本規則を制定する必要から他大学等を参考に文言等も整備した上で作成していること及び5月11日の役員会で協議の上，5月20日の教育研究評議会にて審議した結果，了承されている旨の説明があり，審議の結果了承された。

(3) その他

特になし。

【協議事項】

(1) シンクロトロン光応用研究センター等の時限評価について

学長から、本件は、役員会指針4「研究センター及び研究プロジェクトの運営方針」に基づき作成した「佐賀大学研究センター及び研究プロジェクト評価要領」に基づき、平成24年度末に時限を迎える「シンクロトロン光応用研究センター」と「海浜台地生物環境研究センター」の時限評価を行う案件である旨の説明があった。

また、中島理事から、1年前倒しして時限評価を実施することで今後の継続方法等を早めに決定することが主な目的である旨及び既存の研究センター評価のロードマップや評価スケジュール等などについて補足説明があり、協議の結果了承され、直近の教育研究評議会及び同評議会後の役員会で審議することとなった。

(2) その他

特になし。

【報告事項】

(1) 平成23年度名誉教授称号授与式及び名誉教授懇談会について

総務部長から、本件について、5月20日開催の教育研究評議会で10名の方が新たに名誉教授として審議・承認された旨と6月3日（金）に称号授与式及び懇談会を開催する旨の報告があった。

また、学長から、懇談会で予定している配布資料等について補足説明と作成の協力依頼があった。

(2) 平成22年度就職内定状況について（5月1日現在）

学務部長から、本件について、5月1日現在の就職内定状況について、最終的に学部で95.0%、大学院で96.3%、総計平均で95.3%となり、結果的に昨年度を上回った内定率となった旨及び詳細な分析については、今後、キャリアセンターで検討する旨などの報告があった。

その後、学長から、卒業生の進路状況に係るホームページの表示方法について、グラフ等による表示などに変更していきたい旨の報告があった。

また、監事等から、文化教育学部の就職率が10月から急に伸びる要因等について質疑があった。

(3) 平成23年度学長経費による教育・研究シーズの応募・選定結果について

中島理事から、本件について、競争的資金対策室会議において公募・選定した結果、教育シーズについては1件当たり百万円を目途に、10件申請で7件を採択し、研究シーズについては、18件申請で7件を採択した旨と3年間を原則としている継続採択分について報告があった。

(4) 第1期中期目標期間に係る業務の実績に関する評価結果について

米倉理事から、本件について、中期目標の達成状況の評定結果及び現況分析の判定結果は特に問題となる点はなく、「評価反映分」として、文部科学省の平成24年度予算配分に反映される予定である旨と国際連携に関する目標及び教育学研究科の定員超過の点が中期目標の達成状況に関し、改善を要する点・課題・今後に向けた指摘となっている旨などの報告があった。

(5) その他

特になし。